

令和2年4月24日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

国立大学法人琉球大学 熱帯生物圏研究センター長
松崎 吾朗 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、国立大学法人琉球大学熱帯生物圏研究センターでは、下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、ご多用中恐縮ですが、貴機関関係者への周知方についてご高配いただけますようお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 公募人員：教授 1名
2. 所 属：国立大学法人琉球大学 熱帯生物圏研究センター
サンゴ礁生物科学部門 サンゴ礁生物機能学分野
3. 専門分野：サンゴ礁生物機能学分野
※サンゴを主な対象生物として、その生理学、生化学あるいは生態学的な視点に立ったフィールド研究を、熱意をもって推進する方を希望します。
4. 担当科目：共通教育科目については「沖縄のサンゴ礁」、大学院の専門科目については関連研究科と調整し、授業科目を担当。

5. 教育研究歴、業績及び実績、職務：
- 1) 教育研究歴：学部卒業後10年以上の教育研究歴を有する者。
 - 2) 業績及び実績：サンゴ礁生物の機能に関する基礎及び応用研究の分野において先端的な研究を推進するために必要な能力を証する研究業績と実績を有し、かつ熱帯生物圏研究センター教授ならびに琉球大学大学院理工学研究科の主指導教員としての業績の要件を満たしている者。
 - 3) 職務：
 - ・ 専門分野の研究を遂行し、国内外の研究者との共同研究を推進する。
 - ・ 琉球大学の研究センターかつ文部科学大臣認定の共同利用・共同研究拠点としての熱帯生物圏研究センターの管理運営業務を担当する。特に、採用者の勤務地となる瀬底研究施設の管理運営業務を担当する。
 - ・ 琉球大学大学院理工学研究科（博士前期課程・博士後期課程）の資格審査を経たうえで当該分野の教育・研究指導を担当する。
6. 応募資格：博士号取得者
7. 勤務地：沖縄県国頭郡本部町字瀬底3422
国立大学法人琉球大学 熱帯生物圏研究センター 瀬底研究施設
8. 採用予定年月日：令和2年10月1日以降の早い時期
9. 提出書類
- 1) 履歴書
 - 2) 研究業績目録（1. 査読付き原著論文、2. 総説、3. 著書、4. その他（査読なしの論文、評論など）、5. 学会発表）に分け、新しいものから順に記載してください。なお、記載する学会発表については、応募者自身が国際学会（ポスター発表を含む）で発表したもの、及び応募者自身による国内学会での特別講演、シンポジウム、パネル、ワークショップ、ラウンドテーブルのみを対象とし、応募者が単に共同演者であったもの、及び国内学会での一般講演や地方会、研究会での発表は除いてください。
 - 3) 代表的な論文10編以内の別刷りないし、そのコピー（研究業績リスト中の論文の番号に○印を付してください）
 - 4) 研究業績一覧表

- 5) 別刷り提出論文の要旨（1編400字以内）
- 6) これまでの研究の概要（1,500字以内）
- 7) 今後の研究に対する抱負と展望（2,000字以内）
- 8) これまでの教育実績と今後の大学院教育に対する抱負（2,000字以内）
- 9) 科学研究費助成事業等研究助成金の採択状況（助成金の名称、研究題目、代表・分担の別、助成期間、助成金額（分担の場合は分担額）を明記してください）
- 10) 特許の出願状況（発明の名称、発明者氏名を記載してください）
- 11) 学会活動をはじめとする社会活動（所属学会（役職）、各種委員会、学会や各種シンポジウムの企画・世話役、研究機関で実施した公式なセミナー、その他の社会活動等の実績を記してください）
- 12) 照会先となる方2名の氏名、所属、住所、電子メールアドレス

（注）

- ・ 応募様式1枚で書ききれない場合は、同じ様式を追加して記入してください。
- ・ 応募書類の封筒には、必ず「熱帯生物圏研究センターサンゴ礁生物機能学分野教授応募書類在中」と朱書し、書留で郵送してください。
- ・ 選考の過程で候補者に面接や講演、プレゼンテーションをしていただく場合があります。その際の旅費は自己負担とします。
- ・ 応募書類の返却を希望される方は、切手を貼り宛先を記入した返信用封筒を同封してください。

10. 待遇：

- 1) 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務）、任期なし
- 2) 給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
- 3) 諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
- 4) 休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
- 5) 福利厚生：文部科学省共済組合に加入

11. 応募書類提出先：

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

国立大学法人琉球大学 総務部人事企画課 任用係 宛

12. 問い合わせ先：

<公募内容について>

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
国立大学法人琉球大学 熱帯生物圏研究センター
瀬底研究施設教員選考調書作成委員会委員長：酒井 一彦
電話：098-895-6074、電子メール：sakaikz@lab.u-ryukyu.ac.jp

<事務手続きについて>

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
国立大学法人琉球大学 総合企画戦略部 研究推進課 共同利用施設係長：喜屋武
電話：098-895-8036、電子メール：knkuodor@acs.u-ryukyu.ac.jp

13. 応募書類提出期限：令和2年6月29日（月）17:00必着

14. その他：

- 1) 琉球大学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。詳細は琉球大学ジェンダー協働推進室 <http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp/> をご覧ください。
- 2) 琉球大学教員の定年は満65歳です。
- 3) 琉球大学では、敷地内を全面禁煙としております。

15. 熱帯生物圏研究センターについて：

熱帯生物圏研究センターは1994年に琉球大学に附置された全国共同利用施設で、熱帯・亜熱帯の生物圏における様々な生命現象や生物と人間との関わりについて、国内外の研究者と連携しつつ、地の利を生かした研究を展開することで、国際的な研究・教育の拠点作りを進めています。2009年4月には、西原研究施設、瀬底研究施設、西表研究施設を擁する旧・熱帯生物圏研究センターと学内共同教育研究施設であった旧・分子生命科学センターが統合を果たし新・熱帯生物圏研究センターとなり、文部科学大臣に共同利用・共同研究拠点に認定され、国内外の研究者との共同研究を推進しております。

以上